



△唱歌「富士山」を演奏する園児たち

▽車いすのおじいちゃんも元気に参加



▽くす玉わりでまつりがスタート



△まつりを盛りあげる富士見高校吹奏楽部

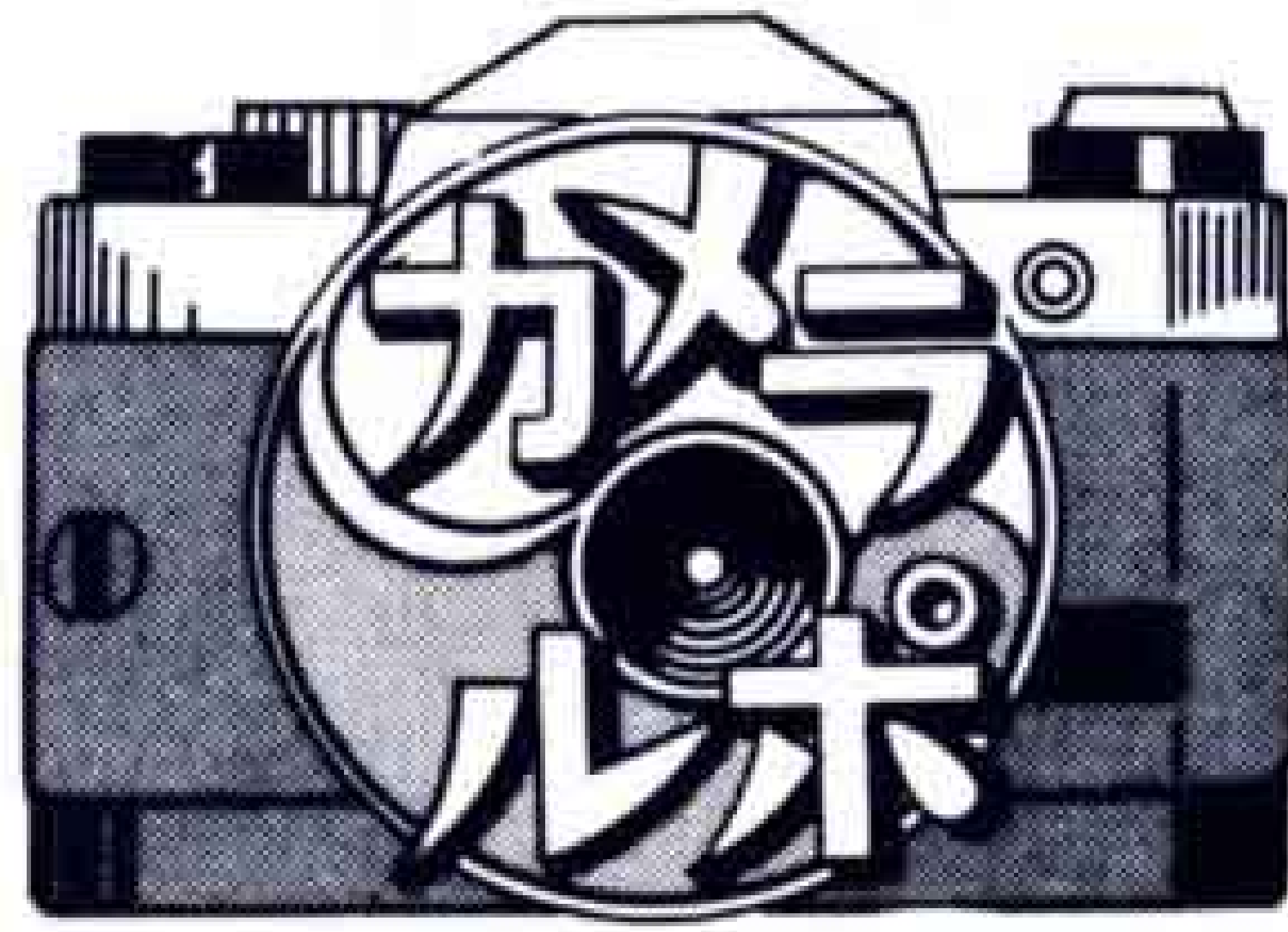




△盛んに声援をおくる良い子たち



△光のない世界を体験



国際障害者年を記念して始まった「第二回市民福祉まつり」が「ふれあいをここから」をテーマに十月十七日、市役所駐車場及び市民ホールで開催されました。
この福祉まつりは、市内の各種団体とボランティアグループによって構成された市民福祉まつり実行委員会が開催。会場には、障害のある人たちと一緒にごゲームを楽しんだり、歌ったりしながら交歓しあう、ふれあいコーナー・車いすやアイマスの体験コーナー・それに不用品バザー・古本市・食べ歩きコーナーなどが出店。障害を持った人々と健康な人たちが、お互いにふれあいを求め一日中賑わいました。

秋晴れの 下ふれあいを求め

市民福祉まつりに四万人

▽サー買った、一冊50円だよ

